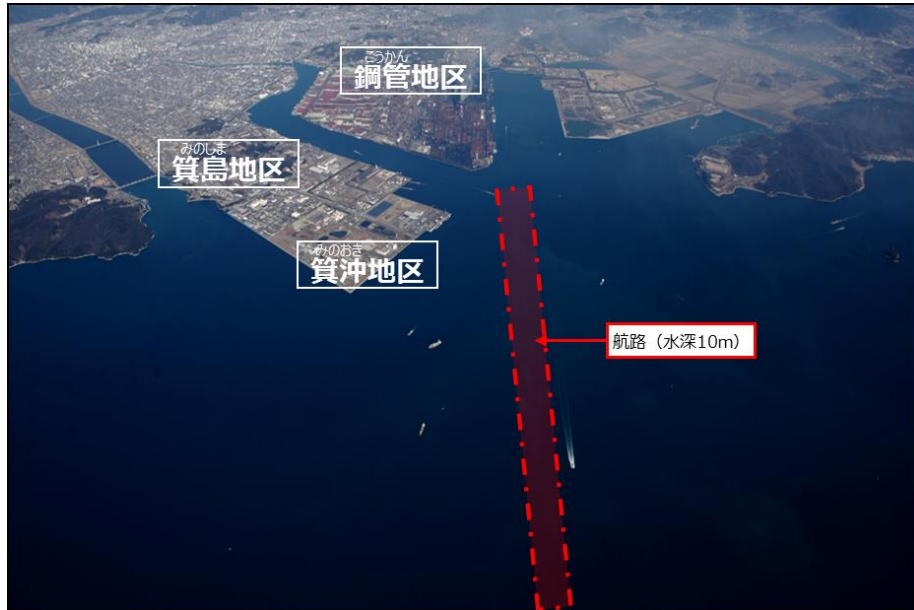


福山港本航路地区航路整備事業

【事業目的】

産業競争力強化のために、原材料、エネルギー資源等海上輸送の効率化を目指し、昭和38年～45年度の本航路（水深16m、幅350mの航路）の一部埋没による船舶の積載貨物量を減じる喫水調整※を解消するため、機能回復のため浚渫を実施する。



【事業内容】

整備内容：航路（水深16m）※民間受託部分も含む

【事業期間】

平成17年度～平成21年度



※喫水調整・・・船に積む荷物を減らすことで、船の水深を浅くすること

【整備に期待される効果の一例】

海上輸送コスト削減

航路水深が所定の水深を確保できることにより喫水調整を行うことなく貨物の輸送ができ、海上輸送コストが削減される。

整備なしの場合



整備ありの場合

